



川本中学校
学校だより

川本町立川本中学校

2026（令和8）年7月17日（金）

〒696-0004 島根県邑智郡川本町川下1112番地

TEL 0855-72-0408 FAX 0855-72-1762

E-mail info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp

夏休み1000時間をデザインする ～1学期終業式の話より～

校長 山岡 修子

今日で、長かった1学期が終わります。新しい環境、新しい出会い、そして部活動や行事など、皆さん一人一人が一生懸命に駆け抜けた1学期だったと思います。

3年生の皆さんは、学校のリーダーとして頼もしい存在に成長しています。学級みんなで一致団結するパワフルな3年生は、学校の雰囲気を明るく、元気にしてくれました。3年生がすすんで挨拶をする姿は、後輩のよいお手本になっています。さわやかな川中文化をつくってくれて、ありがとうございます。

2年生の皆さんは、中学校生活2年目の余裕が感じられるようになりました。身体も心も一回り大きく成長した1学期だったと思います。皆さんは先輩と呼ばれる立場になりました。特に、部活動では、1年生に丁寧に教えてくれました。学校の中堅学年として、学校を支えてくれて、ありがとうございます。

1年生の皆さんは、中学校生活への不安や戸惑いを乗り越え、今日まで、本当によく頑張りました。授業では、自分の意見を積極的に発表する雰囲気があり、大変すばらしかったです。生徒会活動や部活動にも一生懸命に取り組みました。川中の一員として、しっかりと自分の役割を果たしてくれてありがとうございます。

☆1000時間のデザイナーはあなた自身

今年の夏休みは41日間。時間に直すと約1000時間です。生徒の皆さんには、時間を上手にデザインし、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。時間を上手にデザインするために、3つのコツを提案します。参考にしながら、自分なりのよい方法で、実り多い夏休みにしてください。

<①宿題は最初の10日間で貯金をつくる>

こう言うと、「部活の大会と重なり、難しいですよ」という人もいるかもしれませんが、だからこそ、自分で時間をデザインするのです。例えば、部活に行く前の朝の30分だけ。あるいは、部活から帰って、この時間になったら15分だけとか、あらかじめ時間を決めておくのです。人間の脳は、終わりが見えない時間の勉強にはうんざりしますが、30分だけとか15分だけとかの制限時間が決まっていれば、集中力を発揮できる仕組みになっているそうです。最初の10日間で、宿題の半分を終わらせ、貯金を作っておくと、心が軽くなります。



<②「午前中」を制する人は夏休みを制する>

一番もったいないのは、午前中に何も予定がないからと、昼まで寝てしまうことです。これをしてしまうと、体内時計が狂って、1日中体がだるいまです。皆さんは、部活があるおかげで、毎朝決まった時間に起き、朝から体を動かし、脳も体も活動した状態を作ることができます。これが、午前中を制するということです。その勢いのまま、午後の最初の時間を、上手にデザインしてみてください。

<③スマホやゲームは時間を決める>

スマホやゲームをする人が多いと思いますが、「気づいたらスマホを2時間も触っていた」というのは、皆さんの意志が弱いからではありません。スマホがそういう仕組みになっているからです。スマホの動画やゲームは、脳からドーパミンという物質がどんどん出て、「もっと見たい、やめられない」状況になるように作られています。だからこそ、あらかじめ、「何時から何時までは動画を見る時間」と、自分でスケジュールを立ててください。「何となく見る」のをやめて、「よし、今は楽しむぞ!」と決めて使う。こんなふうに時間をデザインしてみてください。



<体育祭色決め集会(7/15)>

<めざす学校像>

- 一人一人のよさが大切にされる
誰もが安心して過ごせる学校
- 地域とともに歩み、地域から
信頼され応援される学校



<スポーツレク大会(7/16)>

★★校内弁論大会★★

7月8日と9日の2日間にわたり、各学年で弁論の発表を行いました。普段の生活の中で、自分が考えていること、「あれ?」と思ったこと、友だちや家族との関わりの中で気づいたこと、体験をとおして学んだこと、これから自分がどんなふうに進んでいきたいかなど、一人一人が自分の考えや思いを堂々と表現しました。

自分の考えや思いを言葉にして人に伝えるために、しっかりと自分に向き合った時間は自分を知る時間にもなったことと思います。どの学年も、その人らしさが伝わる素敵な弁論発表会でした。

7月15日には、校内弁論大会を開催しました。各学年から代表として選ばれた弁士の皆さんが、堂々とした態度で、自分の考えや思いを全校生徒に届けてくれました。今回の弁論大会をとおして、言葉の力をつけていくことの大切さ、表現することの素晴らしさを大いに感じました。今後も、全職員で、生徒たちの言葉の力、表現する力をさらに伸ばしていく教育活動を行っていきます。

～弁士の皆さん(発表順)～

福原 望愛 さん(2年)	「諄んじる」	優秀賞2席
佐藤 柑奈 さん(3年)	「人生の大先輩から学んだこと」	優秀賞1席
柴原 民門 さん(1年)	「仲間の存在」	優良賞
早間 颯 さん(1年)	「『戦争』という槍」	優良賞
會下 小遥 さん(2年)	「本当の幸せ」	最優秀賞
河田 迅翔 さん(3年)	「母の大切さ」	優良賞



◇最優秀賞の會下さんは、9月3日に開催される
邑智郡弁論大会に出場します。(会場：大和中学校)

1年生 総合的な学習の時間

副町長講話「川本町の現在とこれから」

7月7日、川本町副町長 藤田喜久雄様を講師にお迎えし、1年生を対象に「川本町の現在とこれから」と題し、お話をいただきました。川本町がこれまで災害を乗り越えて復興してきたことや、特産品エゴマやイズモコバイモ、江川太鼓など川本町の魅力について紹介していただきました。

また、これからの町づくりについてのお話では、野坂町長が一番力を入れているのが「未来を担う人づくり(教育やみんなへの応援)」と教えていただきました。直面する課題に対し、大人の社会も毎日が探究(課題解決)ですというお言葉もありました。

1年生は、今回の講演を踏まえ、「ふるさと川本のよさを知り、他者に伝えよう」をテーマに掲げ、川本町のよさをさらに知り、今の課題に向き合いながら、これからの川本町について考え、探究していきます。



「全国学力・学習状況調査」を読み解く ～全職員で研修会を行いました～

4月に3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。職員も実際に問題を解き、7月6日に職員研修を行いました。川本町教育委員会の升本指導主事からも助言をいただき、今後の授業改善について共有しました。以下のグループ協議で話した内容を意識し、授業改善に取り組んでいきます。

◆生徒に求められる力

読解力 情報を取捨選択する力 長文への耐性
用語・図・グラフの意味理解 語彙力・文章力
根拠を示し論理的に筋道を立てて説明する力
自分の言葉で要点をおさえて説明する力
実生活と結びつける力 学習意欲 忍耐力
分からなくてもトライしようと試行錯誤する力 など

◆今後に向けて

- ・自分の言葉で説明する活動を積極的に取り入れる。
- ・学び合いの授業の機会を増やし言語活動を充実させる。
- ・チャレンジテストなど頑張ればできるテストで意欲につなげる。(できた、わかったという実感)
- ・読解力をつけ、最後まで読み切る力をつける。読書の力は大きい。
- ・みんなで学ぶ楽しさ、雰囲気を楽しみたい。

保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

保護者の皆様、日頃の教育活動へのご理解とご支援をはじめ、学校行事やPTA活動等へのご協力をいただき、ありがとうございました。地域の皆様、子どもたちの登下校や地域での活動を見守っていただき、ありがとうございました。また、地域に関する学習等では、川本町の事業所の皆様をはじめ、多くの皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。

皆様に支えていただいたおかげで、無事に1学期を終えることができました。心より感謝し、お礼申し上げます。ありがとうございました。

★★ 部活動県大会 ★★

陸上：松江市営陸上競技場

7/18～20

バレーボール：鹿島総合体育館

初戦7/23 8:50～

大東中学校対穴道中学校の勝者

吹奏楽：出雲市民会館(8/6)

出演13:12～

柔道：県立石見武道館(7/19)個人戦
皆様、ご声援よろしくお願いします。